

守谷ボランティア NEWS

2026 年 9 月号（毎月 1 日発行）



＜発行＞ 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘 5 丁目 25 番 1
守谷市市民交流プラザ 2 階
電話：0297-46-3370 FAX：0297-46-3320
Email：supportcenter@moriya-cac.org
ホームページ URL：https://moriya-cac.org/
開館時間：午前 9 時～午後 5 時（午後 8 時まで延長可）
休館日：月曜日、年末年始

【10月のセンター主催イベント】

各イベントの詳細や申込み方法は
センターホームページをご確認ください →



①からだりセット！ソフトエアロ体験会

運動不足解消・ダイエット・アンチエイジングが一度にかなう、身体への負担が少なく誰でも取り組みやすいエアロビクスを、ぜひ体験してみませんか。

- 日時 10月2日(金) 17:30～19:00
- 会場 市民交流館(モリヤガーレ)多目的ホール
- 申込期間 9月20日(木)～30日(水)



②おしゃべりメイク会～シニア世代からの自分磨き～

メイクと高齢者の身体能力について学び、メイクの実践と写真撮影を行います。素敵に変身した後は、おやつを食べて楽しくおしゃべり！お気に入りの服装でお越しください。

- 日時 10月31日(土) 13:00～16:45
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 申込期間 9月20日(日)～10月17日(土)



③[講演会]日本庭園の特徴と日本人と自然の関わりの変化

海外の庭園と比べながら、日本庭園の特徴やその歴史をたどります。自然と病気の関係や、現代の暮らしと自然とのつながりについても考えます。

- 日時 10月17日(土) 13:30～15:00（13:00 開場）
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 申込期間 9月20日(日)～10月15日(木)



「知る」でつながる支援の輪～医療的ケア児・者支援の日～

「見て知る」写真展、「共に体験する」ワークショップ。
高校生と家族会がコラボするこのイベントで、
肢体不自由児・医療的ケア児とご家族への理解を
一歩深めてみませんか。



- 会場 市民交流館（モリヤガーレ）
- 日時 [ワークショップ開催日] 9月20日(日) 13:00～16:00
[写真展] 9月19日(土)～21日(月・祝) 9:00～17:00
- ワークショップ参加費 100円
- ワークショップ定員 先着30人程度(材料なくなり次第終了)
- 主催・問合せ先 肢体不自由児・医療的ケア児の家族会そらへち
✉ sorachi2021niji@gmail.com

親子で楽しむピアノ曲 はじめてのクラシックコンサートvol.3

ピアノの先生たちが考えた、親子で楽しめるコンサート。「和」をテーマに、日本の音楽や伝統楽器の紹介、「うらしまたろう」のスライド演奏付き読み聞かせ（日本語・英語）などをお送りします。

- 日時 10月25日(日) 15:00～16:30（14:30 開場）
- 会場 守谷市国際交流センター ●対象 4歳以上から
- 定員 先着100人 ●申込方法 QR／メール／電話
- 参加費 [前売り券]大人 1500円 [当日券]大人 2000円
（どちらも同伴のお子様4～18歳2人まで無料）
- 主催・問合せ先 MPA(守谷ピアノ指導者協会)
☎070-7612-8991
✉mpa2024mpa@gmail.com



登録団体活動情報 9 月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
団塊のおやじ仲間づくりの会 定年退職後の仲間づくりと地域貢献活動	高野公民館 第一集会室	毎月第 1 土曜日 14 時～17 時	伊藤 090-2751-8692
ひまわりコーラス 様々なジャンルの歌を一緒に歌う	介護老人保健施設、老人ホーム	不定期	小野 090-1798-4956
IT サポート守谷 パソコン講習会の開催	市民活動支援センター会議室	入門/初級/中級 それぞれ毎月 2 回	市民活動支援センター

助成金情報 * 内容は変更になる場合があります。各 HP をご確認ください。

地域活動・まちづくり	～9/27 地域の居場所の継続発信助成 (2026 年花王ハートポケット倶楽部地域助成) いばらき未来基金事務局（運営：認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ）https://ibaraki-mirai.org/
環境	～10/30 2027 年度「環境市民活動助成」 一般財団法人 セブン・イレブン記念財団 https://www.7midori.org/josei/
環境	～10/31 第 37 回コメリ緑資金環境助成 公益財団法人 コメリ緑育成財団 https://www.komeri-midori.org/



日本の祭りは季節ごとに異なる願いが込められています。夏祭りは暑さや疫病を払う「厄除け」の意味合いが強く、祇園祭や天神祭のように疫病退散や無病息災を祈るものが多く、花火や提灯、浴衣姿が夜を彩ります。一方、秋祭りは五穀豊穡への感謝を表す「収穫祭」が中心です。稲刈りを終えた時期に行われ、神輿や山車で実りへの感謝を捧げ、地域の絆を深める行事として静かで厳かな雰囲気を持ちます。私自身、子どもの頃の思い出はこの秋祭り、朝からワクワクして目が覚めたものです。昔は臨時バスが何台も走るほどの賑わいでしたが、近年は参加者も減り規模も簡素化され、あの活気が失われつつあるのを寂しく感じます。同じ「祭り」でも、夏は「祓い」、秋は「感謝」という異なる願いが根底にあります。季節の移ろいとともに祈りの形も変化していく点に、日本の祭り文化の奥深さを感じられます。



こんにちは！守谷のボランティアさん

「もりや市民大学」の活動取材してきました

2026年8月21日（金） @市民活動支援センター

市民が楽しく学べる場を作りたい、そんな思いを持った有志の市民によって立ち上げられた

「もりや市民大学」は、運営開始から14年を迎えます。

守谷を知り、楽しく学び、知識を深め、仲間を増やし、まちづくりにつなげていく。守谷市が目指す「協働のまちづくり」の担い手を育成するために設置されました。その理念のもと毎年度、楽しく魅力的で、さまざまな学びの機会を市民に提供しています。

今年度のコースは4つ。

「守谷を知るコース」守谷の歴史や文化、身近な情報など守谷を知り、仲間づくりや地域活動への参加を学びます。

「もりやいきいきコース」健康と食、暮らしをテーマに世代を超えて、充実した守谷の暮らしのヒントを得られます。

「みんなのまちづくり入門コース」地域活動やボランティアを始めたいなど、やりがいを得たい方の「あと一歩」をサポートするコースです。

「みんなのまちづくり専門コース」すでに自治会などの地域活動を経験されている方がより詳しく学んで活動幅を広げていくコースです。

このほか、茨城大学の伊藤教授の指導による

「市民科学ゼミ」では守谷市の課題や身近なテーマを掘り下げ、研究を深め、成果を発表しています。

また、年に5～6回ほど開催される「公開講座」は誰でも参加できる講座です。今年度は、茨城を代表するサザコーヒー、ブラタモリに出演された教授によるイタリアの話など興味深い講座が開かれています。

運営委員は、半年以上前から準備を始めています。守谷について学べる講座やまちづくりに興味をもってもらえる講座など、各コースの特色やニーズに合った講座を皆でアイディアを出しながら検討・設計しています。さらに、講師探しから内容・日程の調整まで、時間をかけて丁寧に準備をしています。



これからも、「受講してみたい!」「参加してみたい!」と思ってもらえるような、より充実した内容で楽しく学べ、まちづくりにつながる市民大学を目指しているそうです。

市民活動支援センター
市民活動とどけ隊